

第16回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会

次 第

- 1 報告事項
 - (1) 経過報告
 - (2) 高知県J-VERクレジット発行の満了
 - (3) 高知県版J-クレジット制度への移行
 - (4) 高知県版J-クレジット制度の更新
 - (5) 高知県J-VER活用状況

- 2 検討事項
 - (1) 排出削減系方法論の追加
 - (2) モデル事業
 - (3) 高知県内における木質バイオマス利用状況

- 3 その他
今後の予定

日時:平成26年3月24日(月)
13時30分～15時00分

場所:高知県オフセット・クレジット認証センター
(一般社団法人高知県山林協会内) 会議室

1 報告事項

(1) 経過報告

・高知県オフセット・クレジット(高知県J-VER)制度運営の経過

10月18日	第15回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会開催 審査事項:プロジェクト認証審査(津野町、中土佐町) 高知県津野町 龍馬の森間伐推進プロジェクト 認証量:273t-CO2 高知県中土佐町四万十黒潮の森間伐推進プロジェクト 認証量:2,299t-CO2 報告事項:永続性確認について 高知県版J-クレジット制度の承認について
--------	---

・J-VER、高知県J-VER、J-クレジット、高知県版J-クレジット制度普及促進研修会等

10月23日 ~24日	「J-クレジット制度等に参加する検証機関等の育成講習会(森林PJ-実践編)」(講師)(北海道石狩市有林内)参加者:13名 冷温帯林~亜寒帯林の森林の機能と生態系及びモニタリング・算定方法とモニタリング機器の取扱
11月26日	「J-クレジット制度等に参加する検証機関等の育成講習会(森林PJ-実践編)」(講師)(福岡県久留米市田主丸財産区有林内)参加者:17名 暖温帯林の森林の機能と生態系及びモニタリング・算定方法とモニタリング機器の取扱
11月28日	「愛媛県カーボン・オフセット推進研修会」(講師)(愛媛県松山市)参加者:85名 J-クレジット制度、クレジットの活用方法、四国圏カーボン・オフセット推進協議会の活動について講演
11月29日	「四国4県連携地域版新クレジット制度及び環境価値創出研究事業協議会(第2回)」(参加)(愛媛県松山市)参加者:10名 J-クレジット制度、四国圏カーボン・オフセット推進協議会の活動について説明
12月12日 ~14日	「エコプロダクツ2013」(出展)(東京ビックサイト)来場者:169,076名 J-VER、高知県J-VERプロジェクト及び高知県林業施策の紹介
平成26年 1月9日	「カーボン・オフセットマッチング in Kochi」(主催)(ザ クラウンパレス新阪急高知) ブース出展:26企業・団体 参加者:105名 J-クレジット制度、クレジットの活用方法について講演
1月24日	「EVI環境マッチングイベント東京2014」(出展・参加)(東京都)来場者:51名 J-VER、高知県J-VERプロジェクト及び高知県林業施策の紹介
1月30日	「カーボン・オフセット セミナー&マッチングイベント in 仙台」(参加) (宮城県仙台市)来場者:49名 ビジネスにおけるカーボン・オフセット活用事例について
1月31日	「ちゅうぶカーボン・オフセットEXPO」(出展・参加)(愛知県名古屋市)来場者:300名 J-VER、高知県J-VERプロジェクト及び高知県林業施策の紹介
2月5日	「J-クレジットとカーボン・オフセット活用セミナー」(出展・参加)(神奈川県横浜市) 来場者:100名 J-VER・県J-VERプロジェクトの紹介(プレゼン)、及びクレジットの紹介(ブース出展)
2月17日 ~18日	「高知県版J-クレジット制度説明会・研修会(西部会場)」(主催) (四万十市・宿毛市石原県有林)参加者:11名 高知県版J-クレジット制度の説明及びモニタリング・算定方法の講習
2月24日	「高知県版J-クレジット制度説明会・研修会(中・東部会場)」(主催) (香美市県立甫喜ヶ峰森林公園内)参加者:13名 高知県版J-クレジット制度の説明及びモニタリング・算定方法の講習
3月4日	「カーボン・マーケットEXPO2014」(出展)(東京国際フォーラム)来場者:850名 J-VER、高知県J-VERプロジェクト及び高知県林業施策の紹介

(2) 高知県J-VERクレジット発行の満了

・平成25年10月18日に開催された第15回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会をもって、高知県J-VERの発行が満了。

・11プロジェクトから合計で9,206t-CO2のクレジットが発行された。

プロジェクト番号	プロジェクト名	認証日	モニタリング期間	クレジット量(t-CO2)
KO_0002	高知県津野町 龍馬の森間伐推進プロジェクト	H23.2.4	2010/6/1 ～2010/10/31	28
		H24.3.15	2010/11/1 ～2011/12/31	192
		H25.10.18	2012/1/1 ～2013/3/31	273
KO_0003	高知県中土佐町四万十黒潮の森間伐推進プロジェクト	H23.2.4	2008/4/1 ～2010/11/30	879
		H25.10.18	2010/12/1 ～2013/3/31	2,299
KO_0004	高知県大豊町ゆとりすとの森間伐推進プロジェクト	H23.5.30	2008/4/1 ～2011/2/28	545
KO_0005	高知県梶原町雲の上の間伐推進プロジェクト	H23.5.30	2008/4/1 ～2011/2/28	273
KO_0006	高知県森林整備公社造林地温室効果ガス吸収プロジェクト ～みどりの風が気持ちいぜよ！の森づくり～	H23.3.28	2008/4/1 ～2011/1/31	531
KO_0008	高知県安芸市五位ヶ森CO2吸収プロジェクト	H24.3.15	2010/10/1 ～2011/12/31	401
		H25.3.25	2012/1/1 ～2012/12/31	468
KO_0009	高知県土佐町「朝日・輝く森」間伐推進プロジェクト	H25.1.25	2008/4/1 ～2012/9/30	193
KO_0010	四万十町森林組合温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト ～山、川、海、自然が人が元気で～	H25.1.25	2010/4/1 ～2012/9/30	1,225
KO_0011	いの町温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト ～森林整備で清流に淀川を守ります～	H25.5.31	2011/4/1 ～2013/1/31	236
KO_0012	高知県高知市よさこいの森CO2吸収プロジェクト	H24.3.15	2009/4/1 ～2012/1/31	715
		H25.3.25	2012/2/1 ～2013/1/31	341
KO_0013	高知県三原村温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト	H25.5.31	2009/4/1 ～2013/1/31	607
合計				9,206

(3) 高知県版J-クレジット制度への移行

・11プロジェクトのうち9プロジェクトについて移行が完了。(実績参照)

残り2プロジェクトについても移行手続き中

プロジェクト番号	プロジェクト名	プロジェクト期間	クレジット量(t-CO2)	移行届受理日	移行期間	備考
KO_0002	高知県津野町 龍馬の森間伐推進プロジェクト	2010/5/11 ～2013/3/31	493	2014/1/27	2010/5/11 ～2018/5/10	
KO_0003	高知県中土佐町四万十黒潮の森間伐推進プロジェクト	2007/4/1 ～2013/3/31	3,178	2014/1/23	2007/4/1 ～2015/3/31	
KO_0004	高知県大豊町ゆとりすとの森間伐推進プロジェクト	2007/4/1 ～2013/3/31	545	2013/12/13	2007/4/1 ～2015/3/31	
KO_0005	高知県梶原町雲の上の間伐推進プロジェクト	2007/11/1 ～2013/3/31	273	2014/3/14	2007/11/1 ～2015/10/31	
KO_0006	高知県森林整備公社造林地温室効果ガス吸収プロジェクト ～みどりの風が気持ちいぜよ！の森づくり～	2008/4/1 ～2013/3/31	531	2013/12/9	2008/4/1 ～2016/3/31	
KO_0008	高知県安芸市五位ヶ森CO2吸収プロジェクト	2010/10/1 ～2013/3/31	869	2013/11/18	2010/10/1 ～2018/9/30	
KO_0009	高知県土佐町「朝日・輝く森」間伐推進プロジェクト	2007/4/1 ～2013/3/31	193	2014/3/14	2007/4/1 ～2015/3/31	
KO_0010	四万十町森林組合温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト ～山、川、海、自然が人が元気で～	2009/4/1 ～2013/3/31	1,225			移行手続き中
KO_0011	いの町温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト ～森林整備で清流に淀川を守ります～	2011/4/1 ～2013/3/31	236	2014/1/23	2011/4/1 ～2019/3/31	
KO_0012	高知県高知市よさこいの森CO2吸収プロジェクト	2009/4/1 ～2013/3/31	1,056			移行手続き中
KO_0013	高知県三原村温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト	2009/4/1 ～2013/3/31	607	2013/11/18	2009/4/1 ～2017/3/31	
合計			9,206	9件		

(4) 高知県版J-クレジット制度の更新

・地域版J-クレジット制度の年度更新

地域版J-クレジット制度は年度ごとに更新申請が必要。

平成26年度分の更新申請は、平成26年1月20日に開催された第2回J-クレジット制度運営委員会で承認された。

・更新申請の概要

1. 委員会の委員数を「5名以上」とした。
2. 委員について、森林のCO2吸収に関する識見を有する者と記載していたが、排出削減系プロジェクトを扱うことを踏まえ、「制度に関する識見を有する者」とした。
3. 個人情報の公開の可否について、「個人情報の保護や知的財産保護等の理由がある場合」の記載を追記した。

(5) 高知県J-VER活用状況

発行された高知県J-VERIについては、1,308t-CO2(約14%)のクレジットが販売・移転されている。

【活用事例】

1. 大豊町が自ら発行したクレジットを活用し、町内カーボン・オフセットツアーを開催。
2. 四国銀行が創業135周年記念に高知市のクレジットを活用し、カーボン・オフセット金融商品を販売。
3. 津野町のプロジェクトから発行されたクレジットは、プロジェクト参加者(協働の森パートナーズ企業)の福島ミドリ安全(株)に全量移転。

2 検討事項

- (1) 排出削減系方法論の追加
対象方法論: EN-R-001
(バイオマス固形燃料(木質バイオマス)による化石燃料又は系統電力の代替)
※高知県の目的は森林資源の有効活用であることから木質資源利用に限定
- (2) モデル事業
既存J-VERプロジェクトである「梶原町木質バイオマス地域資源循環事業」
を移行し、モデル事業とする予定
(プロジェクト内容:PDD、MP参照)
- (3) 高知県内における木質バイオマス利用状況

3 その他

今後の予定

- ・平成26年度は4回の委員会開催を予定している。
- ・第17回委員会開催は、永続性確認が終了する7月中旬となる見込み。
- ・4月以降、削減系方法論の追加、J-クレジット制度運営事務局への変更申請を提出。
- ・移行プロジェクトのクレジット残高が十分なことから審査案件は少ない見込み。

「第 15 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会」議事概要

日 時：平成 25 年 10 月 18 日（金）13：30～16：40

場 所：一般社団法人 高知県山林協会 1F 会議室

出席者：小林紀之委員長、奥田史郎副委員長、加藤真委員（欠席）、仲尾強委員、
西村武二委員
プロジェクト代表事業者 吉村伸一、植田恭平
事務局 小松句美、倉野裕司、荒尾正剛、近藤信介、吉川聖真、森本祐平
川竹尚美

議事

- 1 経過報告
- 2 永続性確認について（報告事項）
- 3 高知県版 J-クレジット制度について（報告事項）
 - （1）高知県版 J-クレジット制度の承認について
 - （2）J-クレジット制度説明会及び高知県版 J-クレジット制度説明会の開催
- 4 モニタリング報告・検証に基づく温室効果ガス吸収量の認証について（審査事項）
- 5 その他

議事概要

1 経過報告

（1）第 14 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会の議事概要

- ・ 5 月 31 日（金）13:30～16:00 に（一社）高知県山林協会 1F 会議室で開催。
- ・ 「高知県三原村温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト」のモニタリング報告書及び検証報告書に基づき、審査を行い 607t-CO₂ の吸収量が認証された。
- ・ 「いの町温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト」のモニタリング報告書及び検証報告書に基づき、審査を行い 236t-CO₂ の吸収量が認証された。

（2）J-VER、県 J-VER、J-クレジット、高知県版 J-クレジット制度普及促進研修会等の実施

- ・ 6 月 14～21 日に「建設工事技術者研修会（高知県建設技術公社主催）」に参加。参加者 2,700 名。
- ・ 9 月 3 日に「第 1 回 四国圏カーボン・オフセット推進協議会」を開催。参加者 42 名。
- ・ 9 月 26～10 月 2 日に「J-クレジット制度 ネットワーク会議（経済産業省主催）」（高松、松山、高知、徳島）に参加。参加者 76 名。
- ・ 10 月 15 日に「J-クレジット制度説明会及び高知県版 J-クレジット制度説明会」を開催。参加者 41 名

2 永続性確認について（報告事項）

- ・平成 25 年 6 月 30 日までに、全てのプロジェクト代表事業者（11 事業者）から森林施業計画書または森林経営計画書、伐採届け等の永続性確認に必要な資料が提出され、不備がなかったことが報告された。
- ・現地調査を実施した結果、不適切な主伐や土地転用及び災害等による森林吸収量の消失が認められなかったことが報告された。

3 高知県版 J-クレジット制度について（報告事項）

（1）高知県版 J-クレジット制度の承認について

- ・平成 25 年 10 月 1 日に開催された第 1 回 J-クレジット制度運営委員会で高知県版 J-クレジット制度が承認され、10 月 15 日よりプロジェクト開始届受付を開始したことが報告された。
- ・高知県版 J-クレジット制度では新たな委員会は設置せず、現行の認証運営委員会を拡充し、プロジェクト登録、認証することが報告された。
- ・高知県 J-VER プロジェクトのクレジット認証及び発行は、今年度末で完了し、登録されている全ての県 J-VER プロジェクトを、高知県版 J-クレジット制度に移行することが報告された。

（2）J-クレジット制度説明会及び高知県版 J-クレジット制度説明会の開催

- ・平成 25 年 10 月 15 日に、ザ クラウンパレス新阪急高知 花の間において説明会を開催したことが報告された。参加者 41 名。
- ・第 1 部では、J-クレジット制度の概要およびカーボン・オフセットの活用事例の紹介、環境省の今年度施策について説明された。
- ・第 2 部では、高知県版 J-クレジット制度の概要、申請手続き、高知県のカーボン・オフセット普及に向けた取組、移行措置の要点と永続性管理について説明された。

4 モニタリング報告・検証に基づく温室効果ガス吸収量の認証について（審査事項）

（1）高知県津野町 龍馬の森間伐推進プロジェクト

「高知県津野町 龍馬の森間伐推進プロジェクト」のモニタリング報告書及び検証報告書に基づき、審査を行い 273t-CO₂ の吸収量が認証された。

（2）高知県中土佐町四万十黒潮の森間伐推進プロジェクト

「高知県中土佐町四万十黒潮の森間伐推進プロジェクト」のモニタリング報告書及び検証報告書に基づき、審査を行い 2,299t-CO₂ の吸収量が認証された。

5 その他

- ・今後の予定として、第 16 回委員会については 3 - 4 半期中に開催予定。
- ・内容については、高知県 J-VER 制度から高知県版 J-クレジット制度への移行、及び高知県 J-VER 案件の認証審査となる予定。